

芯・技・体を極める。

「ココロ新たに」挑戦し続ける紙管づくり。

三協紙業は最適な設計でモノづくりを実現する環境を完備しています。

製造力、開発力、対話力で他社を圧倒する「三位一体」の紙管づくり。その神髄は「芯・技・体」を兼ね備えた材料技術と設備力そして人材力にあります。

材料の微調整に応えるため、また独自のノウハウを盛り込むため、生産ラインも設備もすべて自社設計にこだわりました。

培ってきたのは「いま存在しないモノを新たに生み出す」能力です。三協紙業の未知なるモノづくりへの挑戦に終わりはありません。



1. [製造力]

業界有数の工場対応力と設備力。

工場対応力と設備力を最大限に活かしたモノづくりが、品質・納期面で他社を圧倒します。生産ラインも設備も全て自社設計というこだわりよう。ノーと言わないプロ意識と献身的な取り組みが「三協紙業なら安心」と言わしめる理由です。

スピードと精度を生む工場ネットワーク。

全国に広がる工場ネットワークが紙管づくりのスピード対応力と品質精度を生み出しています。各工場の特長ならびに製造情報などをすべての工場間で共有することにより、クオリティの高い連携プレーを可能にしています。



製造工程



2. [開発力]

現場を熟知した開発提案力。

営業と連携しお客様のご要望を直接お聞きした上で、自発的に改善策や開発システムを提案する精鋭たち。工場からの工程改善要求にも積極的に応じるなど、お客様の現場と製造現場を熟知する開発スタッフの提案力には定評があります。



多くの材料メーカーとの連携。

材料に枠を設けない主義を貫く三協紙業。紙にこだわることなく繊維やプラスチックなどのユニークな機能を持つ新たな材料にも触手を広げます。多くの材料メーカーとのコラボレーションが卓越した開発技術を支えています。



3. [対話力]

精度の高いデータと情報提供能力。

創業以来、蓄積し続けてきたデータ資産の有効活用によりお客様のニーズにマッチする的確な情報提供が可能です。対話力を高める三協紙業の少数精鋭主義は情報の共有化や人的交流において、その力を余すことなく発揮しています。

製品の枠を超えた付加価値の提案。

たとえば、営業・開発・製造の連携による迅速かつきめ細やかなクレーム対応など、三協紙業は目に見えないコスト対応力で顧客満足を実現します。製品の枠を超えたところにも「ココロ」を込めるお客様対応品質こそが私たちの付加価値です。



あらゆる業界の品質要件に応える。



CSR、ISO対応、環境負荷物質への配慮、エコ対応など業界を問わず、ますます高度化するお客様の品質要求レベルを満たします。原材料の分析評価や環境負荷物質調査、物性試験、環境試験を行うなど三協紙業は全力を挙げてお応えしています。



原材料受入

ポピンスリット

製筒

切断加工

仕上加工

製品検査

梱包

出荷



ポピンスリット

高精度な原紙加工が、仕上がりの高品質を生む。

原紙ロール(円筒状原紙)のスリッティングマシン。スリット工程では寸法精度が最大限要求され、わずかな誤差が仕上がり品質を左右します。ここでも三協紙業の製造部門を担う匠の技が冴え渡ります。



製筒

大口径機をはじめとする充実の機器で、多様なニーズに対応。

ラングストンの名称で知られる、「らせん状」に紙を巻きつけるマシン。1台のマシンで1本の紙管を巻く通常機から、1台で2本の紙管を巻き付けるカスタムマシンまで大口径対応をはじめとする充実の機器で多様なニーズにお応えします。



切断加工

独自のCutting技術による、クリーン化の実現。

切断精度、スピードともに業界トップレベルを誇るカッター(切断加工)。量産向けの自動機と多品種少量向けの半自動機があり、独自のCutting技術で切り口のクリーン化を実現。寸法精度の限界に挑戦しています。